

# Net LineDancerとAXシリーズ 相互接続評価報告書

2012/03/19

株式会社ロジックベイン 技術部

## ●評価概要

ネットワーク機器のコンフィグ管理ツールであるロジックベイン社の「Net LineDancer (以下netLD)」を用いて、アラクサラネットワークス社のスイッチ「AXシリーズ」との相互接続評性を検証する。

## ●netLDの主な機能

- ・ネットワーク機器のコンフィグレーションを一括で取得・管理できます。
- ・複数のデバイスにコマンドを一括で投入することができます。
- ・コンフィグ変更をリアルタイムで検知して、SNMPトラップを送信できます。

## ●評価内容

netLDからAXシリーズに接続を行い、コンフィグ情報の取得・復元が行えることを検証する。

## 2.製品概要

### ● Net LineDancerはネットワーク機器コンフィグ・資産管理ツールです

#### ● コンフィグ情報取得 (CMDB)

- ・定期バックアップとコンフィグの世代管理(トラブル時のbefore/after 一覧)
- ・各種レポート表示、出力
- ・ハードウェア、インベントリ情報取得・管理

#### ● ネットワーク機器のコンフィグ設定変更

- ・パスワード変更+スケジュール
- ・ACLやスタティックルート変更+スケジュール
- ・IOSイメージファイルの取得、配布+スケジュール

#### ● 各種操作のテンプレート化、自動スケジューリング機能

#### ● マルチベンダ

- ・多種のネットワーク機器に対応しており、運用環境の一元管理が可能です

#### ● 優れたUI・容易な操作

- ウィザードの多用で主要操作がGUIで可能です。他社はスクリプトです。

#### ● 完全日本語対応



### 3.評価機器・ソフトウェア及び、評価構成

#### ●評価対象機器・ソフトウェア

##### ・評価対象機器

ALAXALA AXシリーズ

AX6708S、AX3640S、AX3630S、AX2430S、AX1240S

##### ・評価対象ソフト

Net LineDancer Ver.11.04 (製品版)

##### ・対象ソフトをインストールしたOS

Windows Server 2008 R2 64bit版

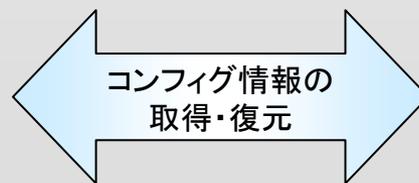
#### ●評価構成

評価対象ソフトをインストールしたPCと対象機器(AXシリーズ)をネットワーク接続し、コンフィグ情報の取得と復元が行える事を確認

netLD



評価対象ソフト(netLD)



評価対象機器(AXシリーズ)

# 3.netLDとAXシリーズでの動作検証結果

アダプター機能	機能説明	AX6708S	AX3640S	AX3630S	AX2430S	AX1240S
コンフィグ バックアップ	機器のコンフィグ情報をバックアップします。	○	○	○	○	○
コンフィグ復元	バックアップしたコンフィグ情報を機器に復元します。	○	○	○	○	○
コマンドランナー	コマンドを直接入力し、設定の確認や変更を行います。	○	○	○	○	○
バルクチェンジ	複数のデバイスに対しユニークな値を持つコマンドを一括で投入します。	○	○	○	○	○
IOS配布	ファームウェアの一括バージョンアップをします。	-	-	-	-	-
バナー変更	デバイスのログインバナーを設定します。	○	○	○	○	○
NTPサーバ	NTP サーバの追加/削除を行いません。	○	○	○	○	○
OS取得	OS イメージファイルの取得します。	-	-	-	-	-
SNMP コミュニティストリング	機器のSNMP コミュニティを追加/削除します。	○	○	○	○	○
SNMP トラップホスト	機器のSNMP トラップホスト設定を追加/削除します。	○	○	○	○	○
Syslogホスト	機器のSyslog ホストを追加/削除します。	○	○	○	○	○
VLANポート 割当	機器のインタフェースに対して、VLAN ポートの設定を実行します。	-	-	-	-	-
インタフェース設定	デバイスインタフェースのAdmin Status を変更します。	○	○	○	○	○
ネームサーバの管理	機器のネームサーバの追加/削除を実行します。	○	○	○	○	○
スタティックルート追加	機器のスタティックルート設定の追加を実行します。	○	○	○	○	○
スタティックルート削除	機器のスタティックルート設定の削除を実行します。	○	○	○	○	○
Enable Password変更	機器のEnable Password またはEnable Secret の設定を変更します。	○	○	○	○	○
ユーザアカウント追加	機器の新規ユーザアカウントを追加します。	○	○	○	○	○※1
ユーザアカウント削除	機器に設定されている既存のユーザアカウントを削除します。	○	○	○	○	○※1
ローカルユーザパスワード変更	機器に設定されているユーザアカウントのパスワードを変更します。	○	○	○	○	○
リアルタイム変更検知	機器のコンフィグレーション変更をリアルタイムで検知します。	○	○	○	○	○
コンプライアンス違反	現在の設定と、起動時の設定が異なっている場合、検知します。	○	○	○	○	○

○: 連携可能

-: 未対応

※1.AX1240Sシリーズに登録できるユーザは最大で1ユーザです。

## 4.Net LineDancerの表示例-1

- netLDによるコンフィグの一括投入例(バルクチェンジ機能)

The screenshot shows two windows from the LogicVein netLD application. The top window is the configuration editor, and the bottom window is the bulk change application screen.

**Configuration Editor (Top Window):**

- Tab: A社-変更/アクセスリスト編集
- Buttons: テンプレート, 代替の値, デバイス, スケジュール
- Left Panel (代替): SourceIP, DestIP, logging? (selected)
- Right Panel (コマンド):

```
conf t
ip access-list extended lvi-filter
20 permit tcp host {SourceIP} host {DestIP} eq 80 {logging?}
21 permit tcp host {SourceIP} host {DestIP} eq 443 {logging?}
end
write mem
```
- Callout: 複数機器に投入するコマンドを指定してテンプレートを作成

**Bulk Change Application (Bottom Window):**

- Tab: A社-変更/アクセスリスト編集
- Buttons: テンプレート, 代替の値, デバイス, スケジュール
- Table:

IPアドレス	ホスト名
10.0.0.216	netLD_1
10.0.0.215	Netflow_1814
10.0.0.207	1812J-A
10.0.0.203	cisco2600-1812J-A

- SourceIP: 192.168.0.10
- DestIP: 172.16.0.2
- logging?:
- Callout: それぞれの機器に適用する代替の値を各機器ごとに設定
- Checkbox:  バルクチェンジ完了後、バックアップを実行する

複数のデバイスに対しユニークな値を持つコマンドを一括で投入します。

## ・netLDによるコンフィグの一括投入例(コマンドランナー機能)

The screenshot shows the netLD Enterprise web interface. At the top, there are tabs for 'デバイス' (Devices), 'ジョブ' (Jobs), '検索' (Search), and 'Zero-Touch'. The user is logged in as 'admin'. A search for 'インタフェースIPアドレス' (Interface IP Address) has returned 9 matches. A table lists these matches with columns for IP address, host name, device name, and serial number. A context menu is open over the row with IP 10.0.211, showing options like 'A社-変更' (Company A Change), 'B社-変更' (Company B Change), 'enableパスワード定期変更' (Enable Password Periodic Change), 'vtyパスワード定期変更' (VTY Password Periodic Change), and 'アクセスリスト編集' (Access List Edit). A blue arrow points from the 'アクセスリスト編集' option to the table row. A text box explains that templates and replacement values are saved and can be called back easily.

作成したテンプレートと代替の値はセットで保存し、カスタマイズメニューとして簡単に呼び出し可能です。

IPアドレス	ホスト名	デバイス	シリアル番号
10.0.0.203	cisco2600a.intra.dar...		JAD053604U9
10.0.0.207	1812J-A	Cisco	FHK104714M...
10.0.0.209	NetLD_C2900	Cisco	WS-C2960-241
10.0.0.211	J2320		Switch
10.0.0.212	H3C	H3C	S5120-28P-S
10.0.0.215	Netflow_1814	Cisco	1841
10.0.0.216	netLD_1		Router
10.0.253	HP	HP	ProCurve J490

テンプレート | 代替の値 | デバイス | スケジュール

IPアドレス	ホスト名	SourceIP	DestIP	logging?
10.0.0.203	cisco2600a.intra.dar...		172.16.0.1	<input type="checkbox"/>
10.0.0.207	1812J-A			<input type="checkbox"/>
10.0.0.215	Netflow_1814			<input checked="" type="checkbox"/>
10.0.0.216	netLD_1			<input type="checkbox"/>

コマンドを直接入力し、設定の確認や変更を行います。

## 5.設定のポイント

### (1) netLDの設定

#### ◆クレデンシャル情報の設定

- ・デバイスへアクセスする際に必要なユーザ名、パスワード、SNMP コミュニティ情報等を設定します。
- ・SNMPv3を利用する場合は「SNMPv3認証ユーザ名」「SNMPv3認証パスワード」「SNMPv3プライバシパスワード」等を設定します。

#### ◆デバイスのディスカバリ

- ・指定したネットワーク上にあるデバイスをディスカバリし、netLD に登録します。

#### ◆デバイスのバックアップ

- ・登録されているデバイスのコンフィギュレーション情報を取得します。

### (2) AXシリーズの設定

#### ◆リモートアクセスの設定

- ・リモートログインを可能とするため(telnet)を有効にしてください。
- ・デバイスへアクセスする際のユーザ名、パスワード、SNMP コミュニティ情報等を設定します。
- ・SNMPv3を利用する場合は「SNMPv3認証ユーザ名」「SNMPv3認証パスワード」「SNMPv3プライバシパスワード」等を設定します。